

アルコール依存症外来のご案内

アルコール依存症は、長期間多量の飲酒をすることで、飲酒のコントロールが困難になる病気です。脳機能の障害を引き起こし、ご本人の意思では飲酒をやめることが難しくなります。身体的、精神的、社会的問題にもつながり、ご本人やご家族、周囲の方にも影響します。

回復には長い時間が必要ですが、専門治療によって断酒を継続し、体の健康や生活の安定を目指すことができます。

これまでは断酒しか方法がないと言われていましたが、現在は軽度の方に「減酒」や「お酒とうまく付き合う」治療も行われています。

このようなことでお困りではありませんか？

- 自分では普通に飲んでいるが、家族や周りの人から控える（やめる）ように言われる
- かかりつけの先生から、お酒を減らす（やめる）ように言われているがやめられない
- お酒をやめると手が震える、汗をかく、眠れない、イライラする
- お酒が原因で職場の遅刻・欠勤、トラブルがあった



当院ではアルコール依存症外来を行っております。一度ご相談ください。



○アルコール依存症外来：毎週火曜日
13：30～15：30
*予約制となっております

○相談窓口：医療法人宮本病院 医療福祉相談室
TEL：073-444-0576

